

小金井市新庁舎・（仮称）新福祉会館基本設計
後期レビュー

3月20日（金） 10:00～12:00

- ① 設計の基本方針
- ② 配置計画・外部動線計画
- ③ 階構成・内部動線計画
- ④ 平面計画
- ⑤ 立面・外観計画
- ⑥ 断面計画
- ⑦ 環境・防災計画
- ⑧ 工事ステップ・事業スケジュール

設計の基本方針

「庁舎」と「(仮称)新福社会館」を『重ね合わせ』
市民が主役となる『交流の場』をつくります



「庁舎」と「(仮称)新福社会館」を『重ね合わせ』 市民が主役となる『交流の場』をつくります



■敷地概要

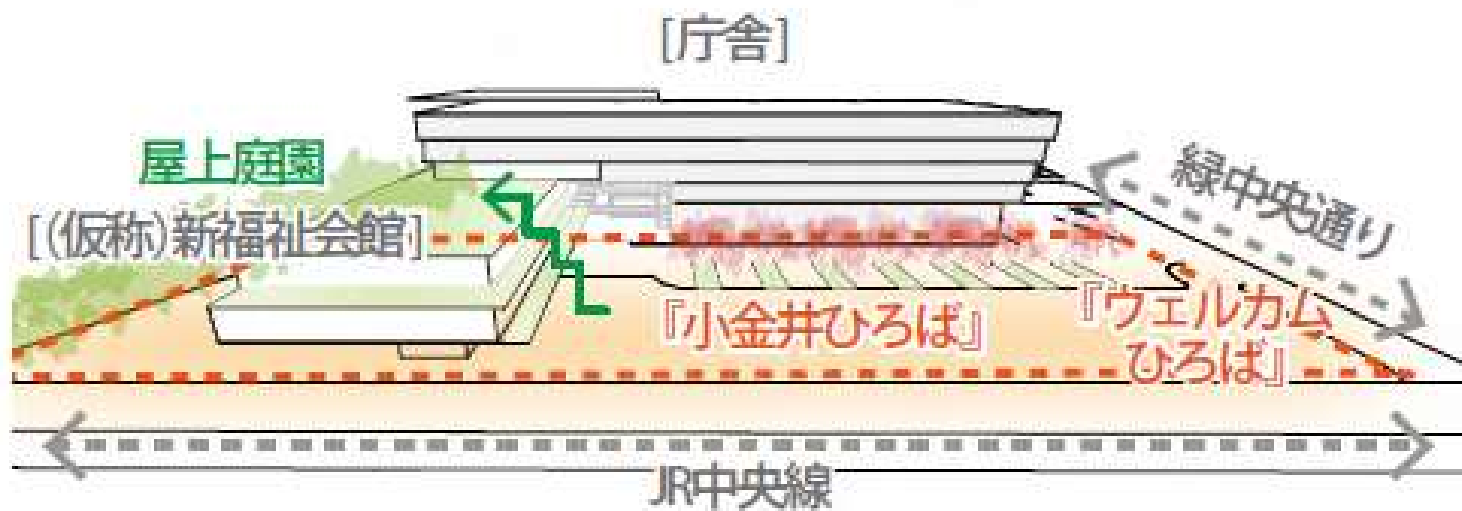
計画地 : 小金井市中町三丁目
1957 番 5,7,9
小金井市緑町五丁目
1957 番 17
敷地面積 : 11,252.05 m²
用途地域 : 準工業地域
防火地域 : 準防火地域
高度地区 : 第2種高度地区
日影規制 : 4時間、2.5時間
建ぺい率 : 60%
容積率 : 200%

■建築計画概要

主要用途 : 庁舎、児童福祉施設等、集会場
建築面積 : 約 3,900 m²
延床面積 : 約 17,130 m² (地下階含む)
階数 : 地上6階、地下1階 (庁舎)
地上3階 ((仮称)新福社会館)
構造 : 庁舎…鉄骨造 (免震構造)
(仮称)新福社会館…鉄骨造 (耐震構造)
最高高さ : 約 27m
駐車台数 : 124台 (地上62台、臨時駐車場23台、
地下39台)
駐輪台数 : 400台
概算費用 : 約 84.4 億円

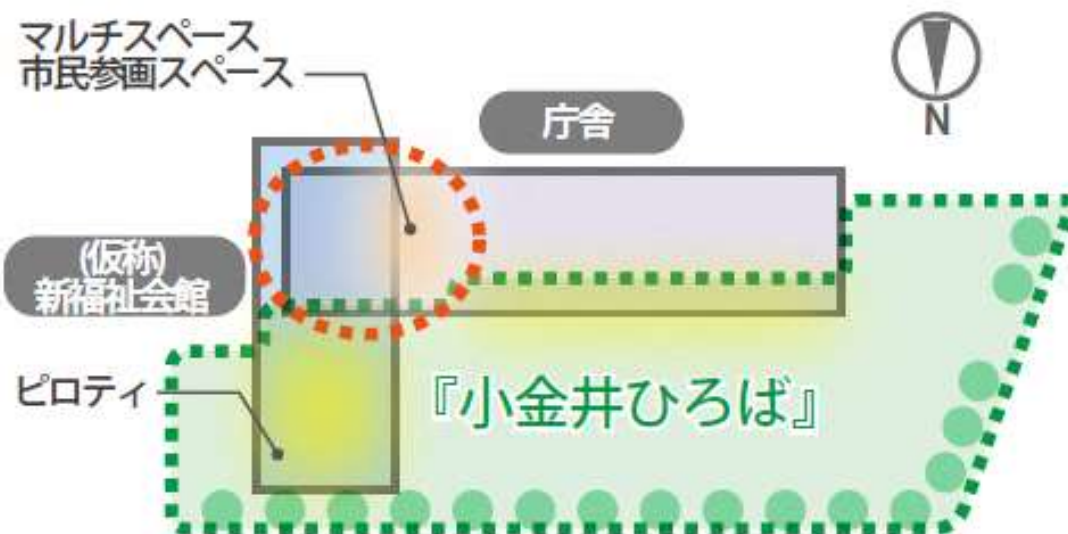
point 1

建物と一体となった立体的な『小金井ひろば』

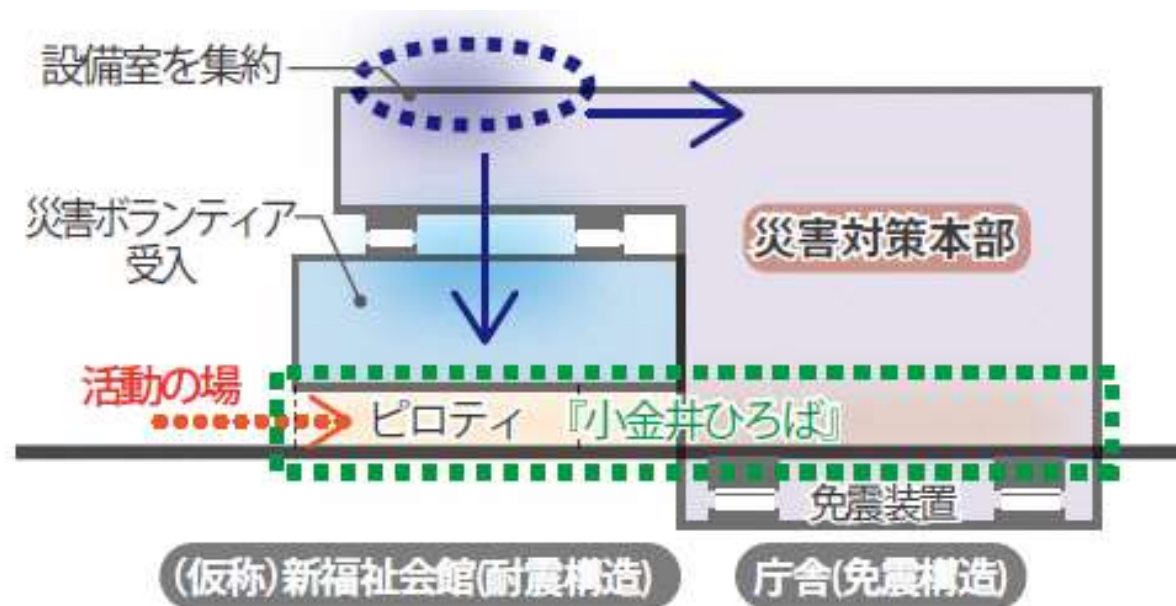


point 2

『重ね合わせ』ること
で生まれる交流の場

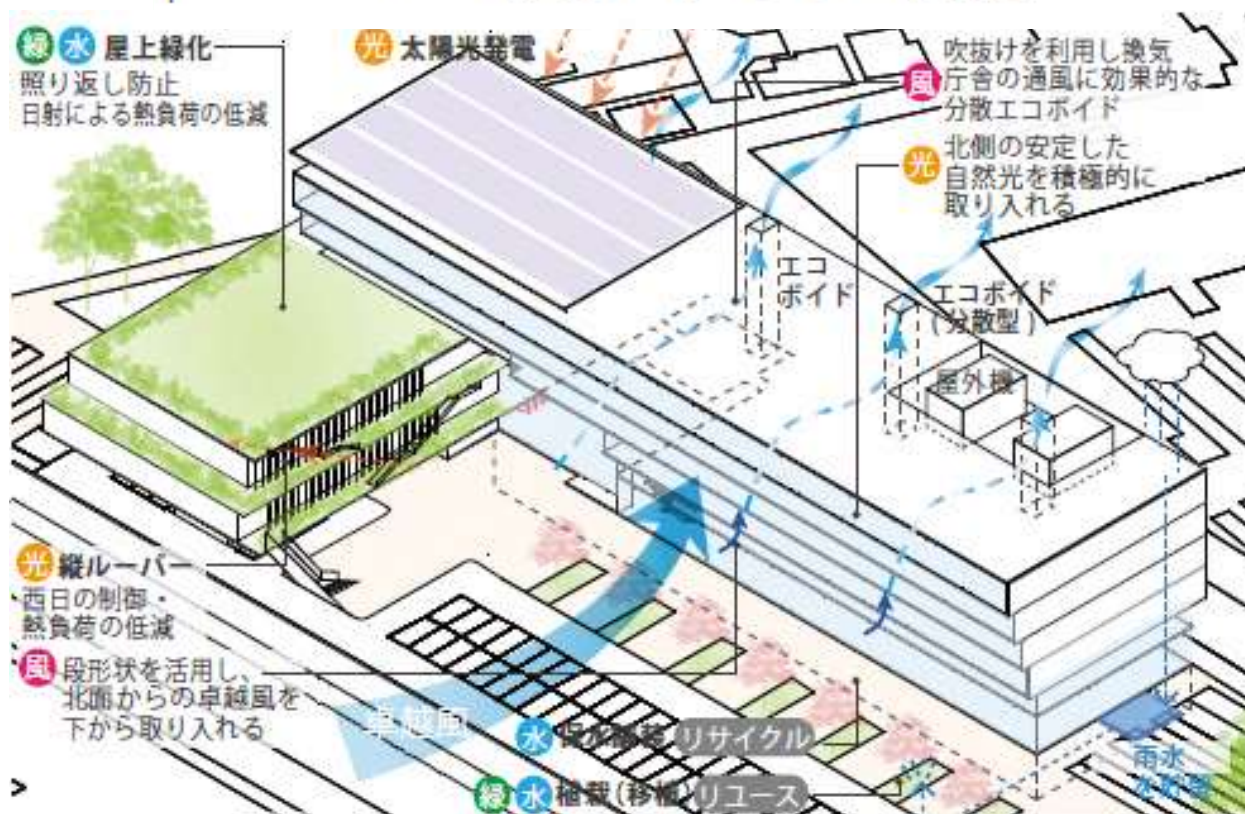


point 3 『防災の拠点』として、安全・安心の複合庁舎



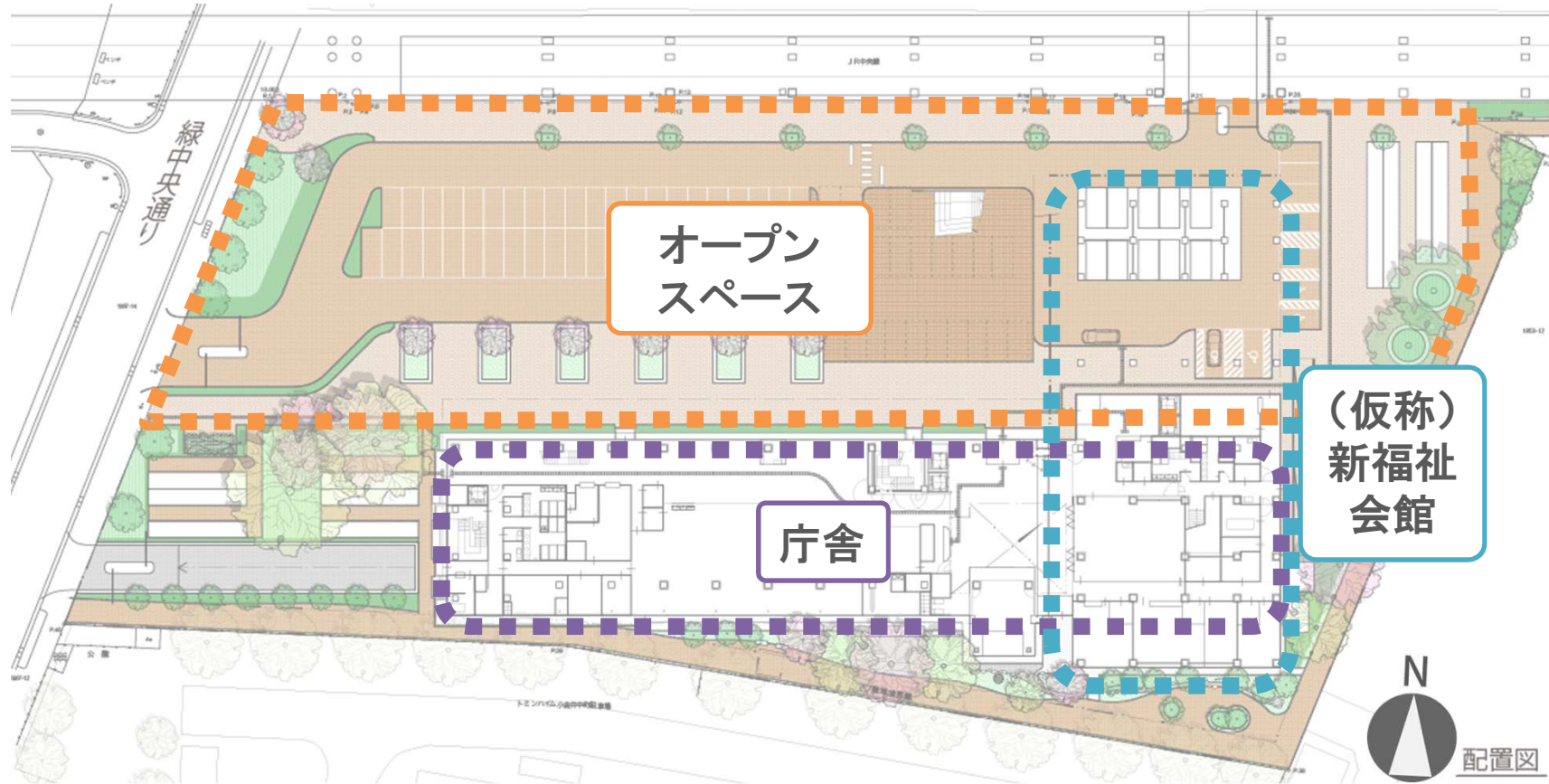
point 4

循環型都市を目指して、 環境にやさしい施設

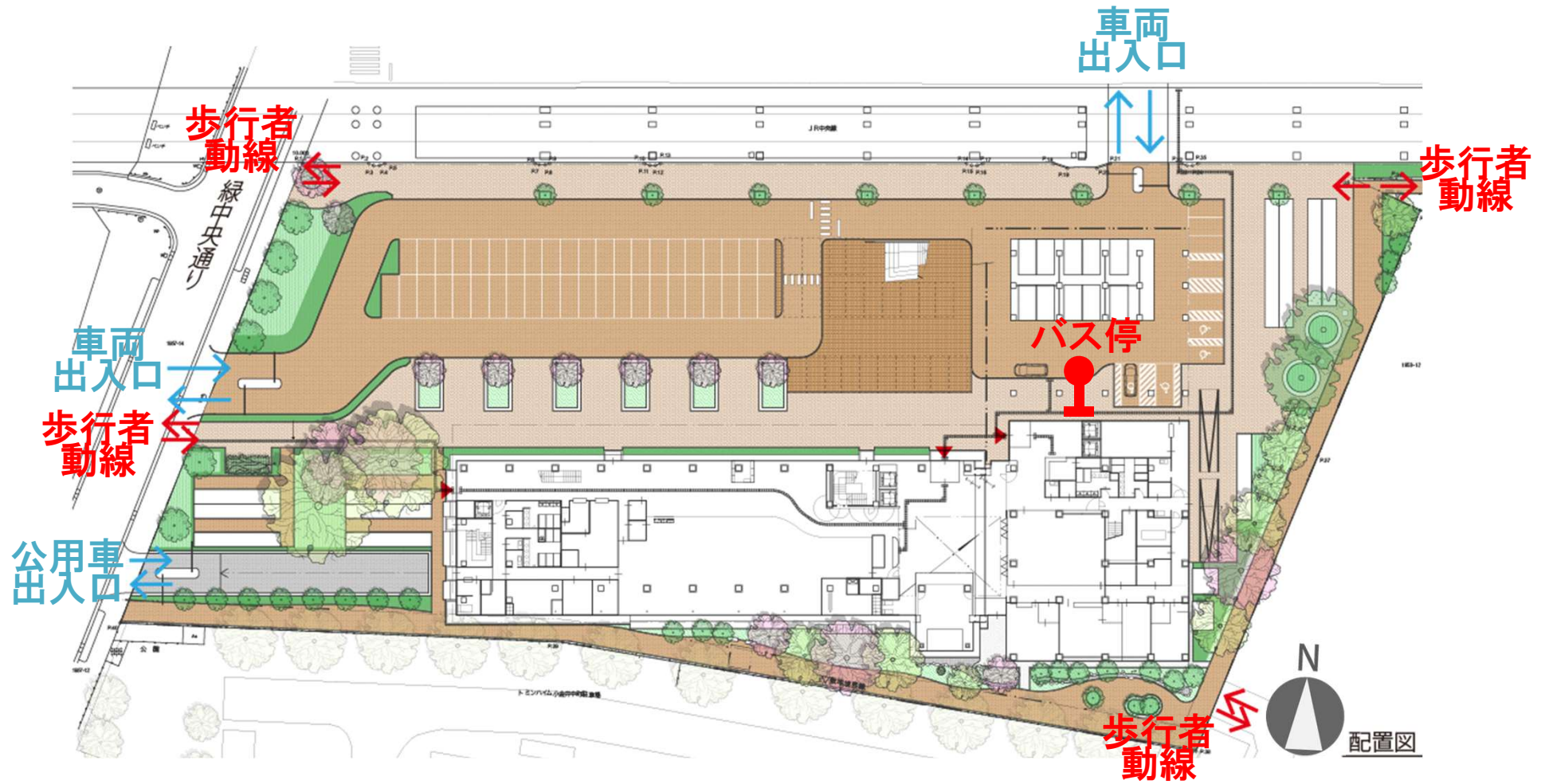


配置計画・外部動線計画

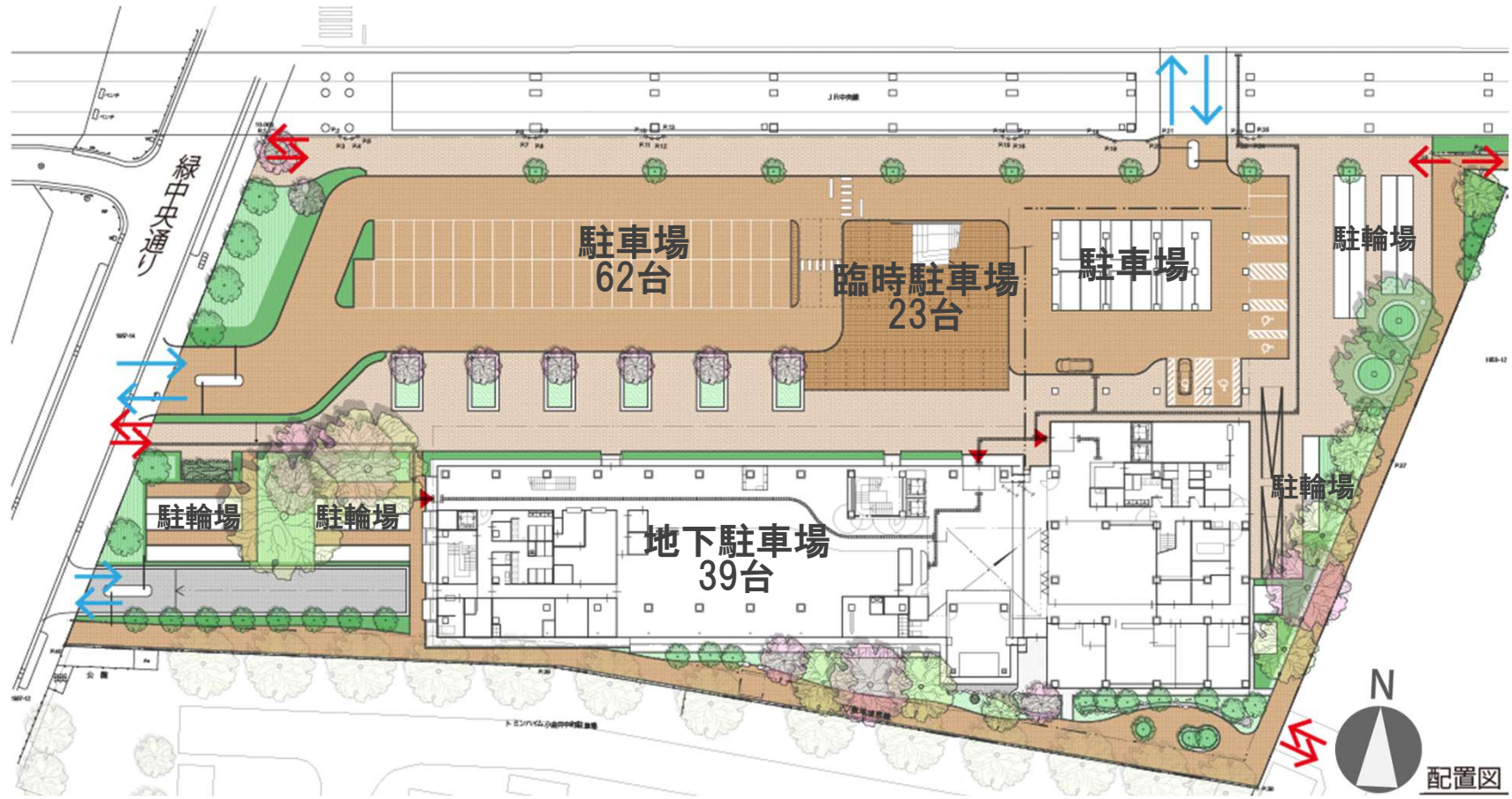
配置計画



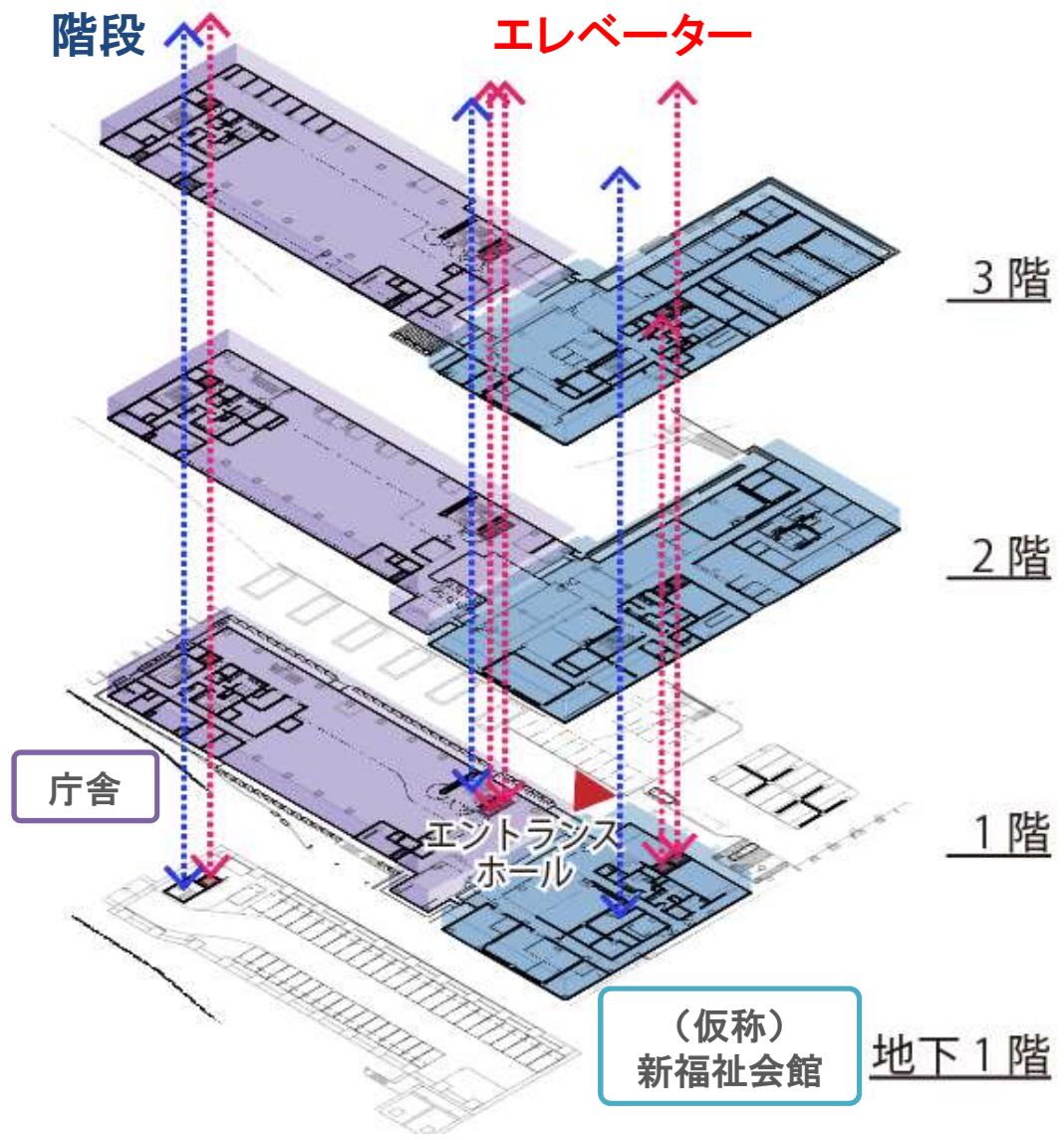
外部動線

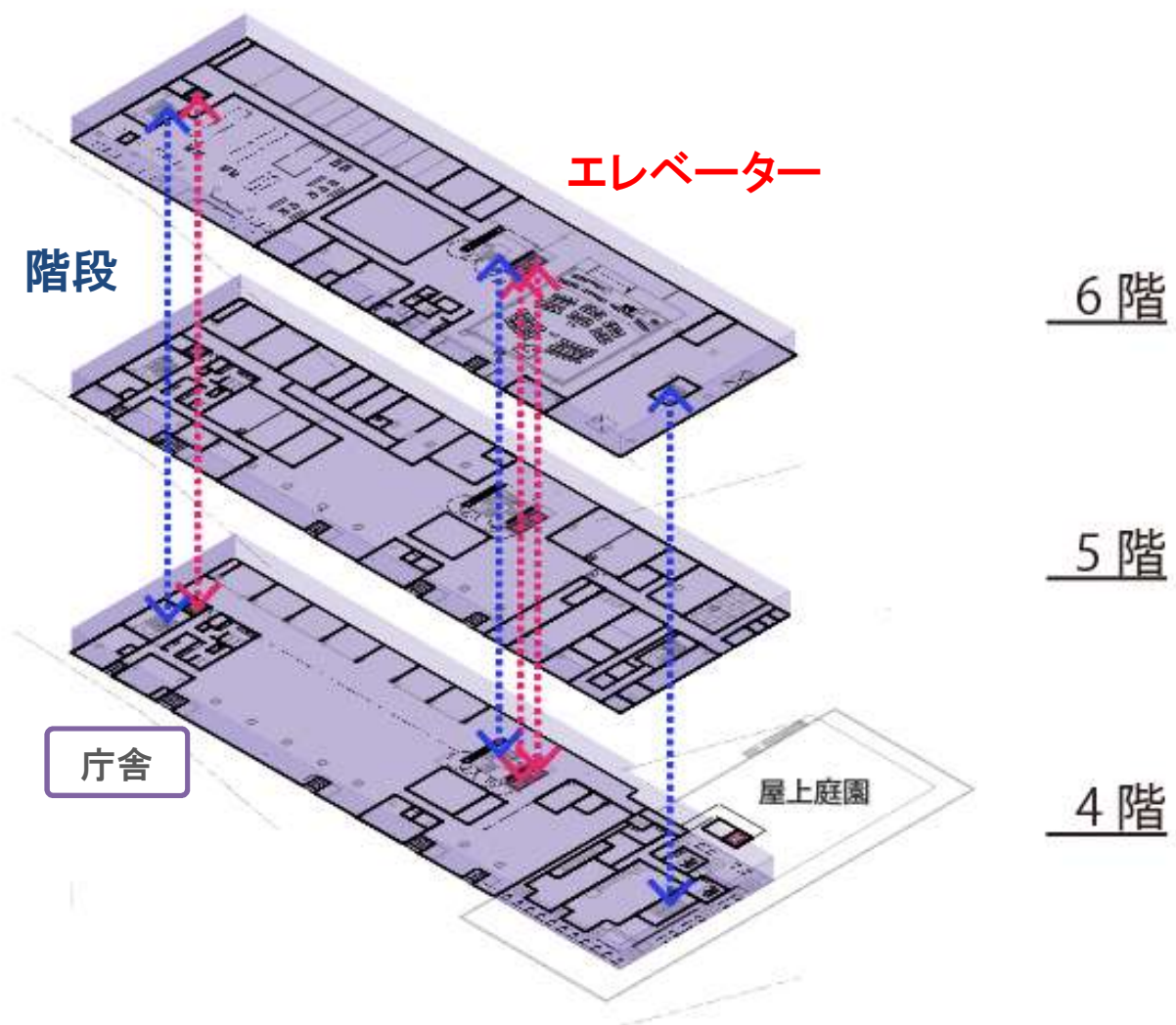


外部動線-駐車場計画

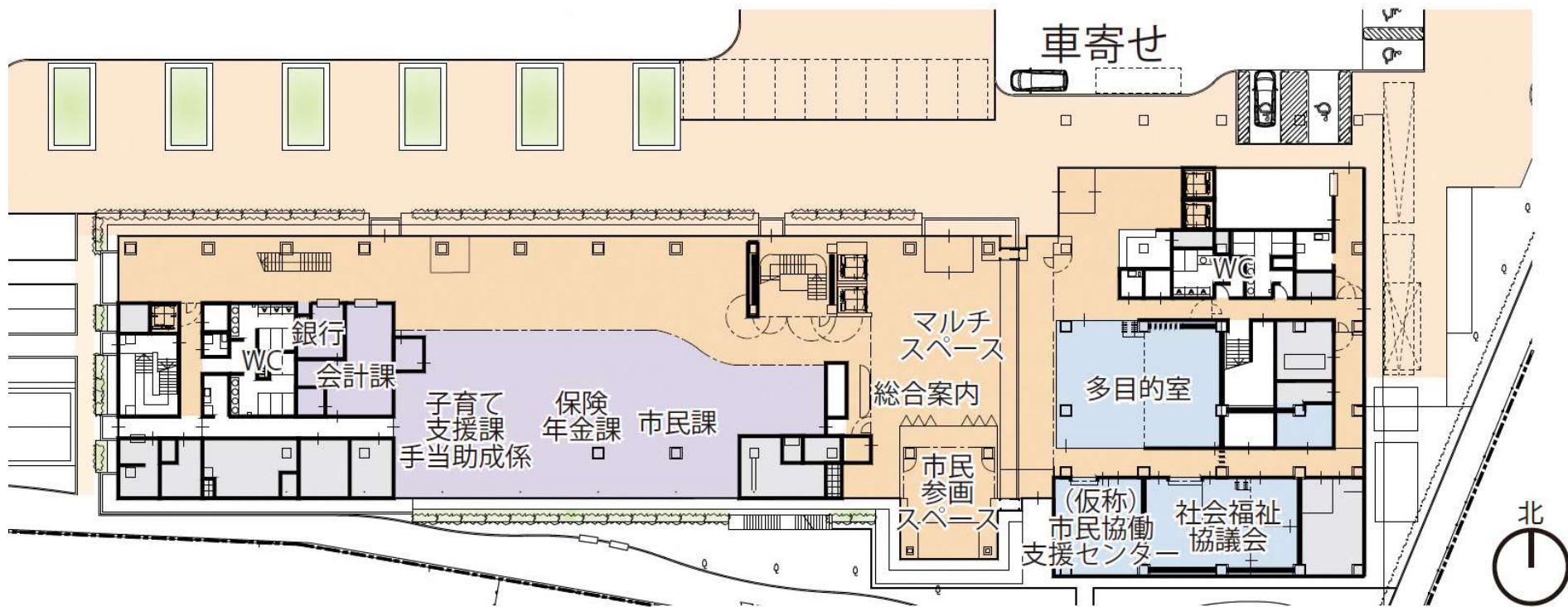


階構成・内部動線計画





平面計画



庁舎

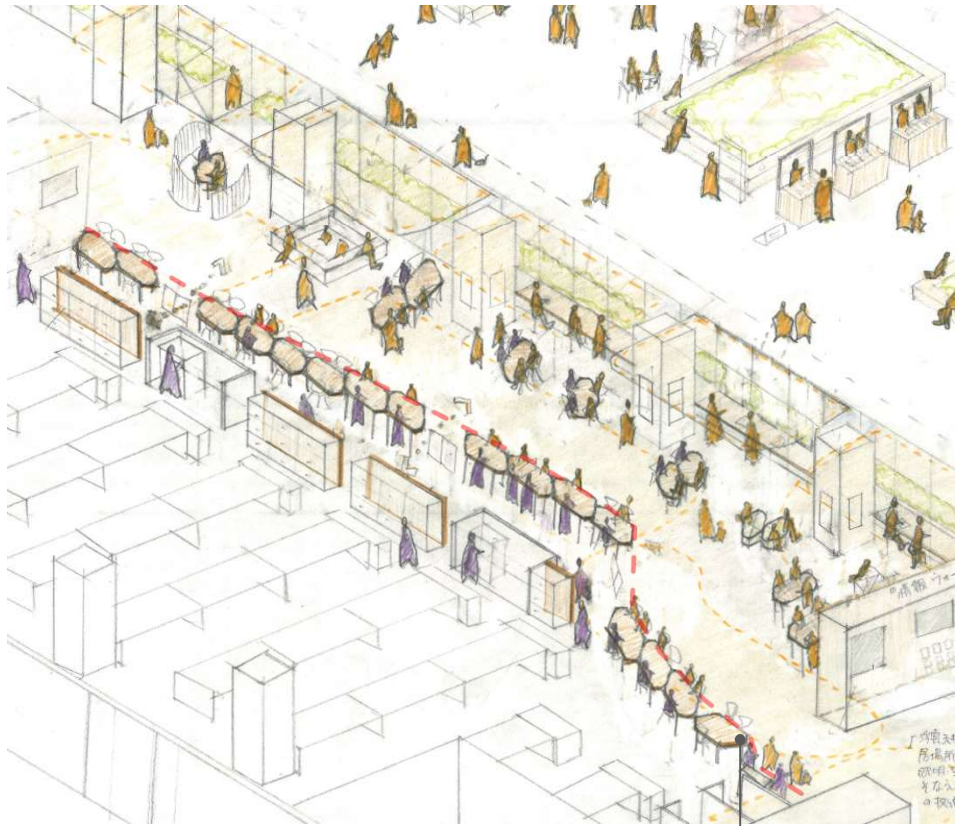
(仮称)新福祉会館

1F

マルチスペースイメージ

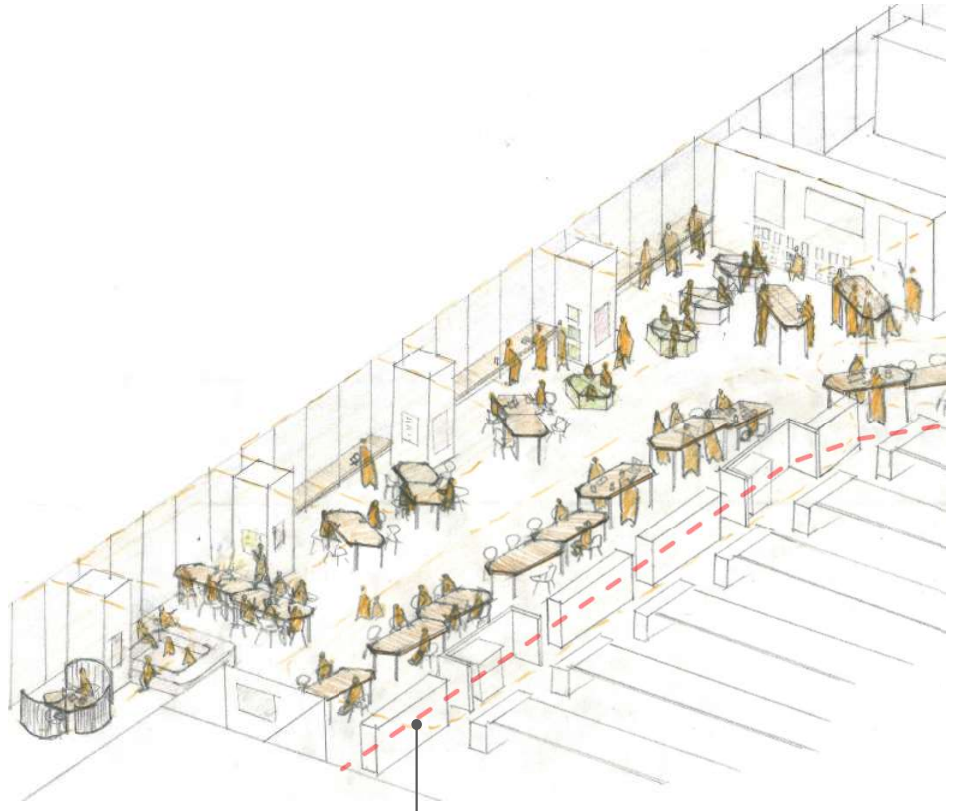


開庁時の市民サービスイメージ



セキュリティライン

閉庁時の活動イメージ



セキュリティライン

待合イメージ

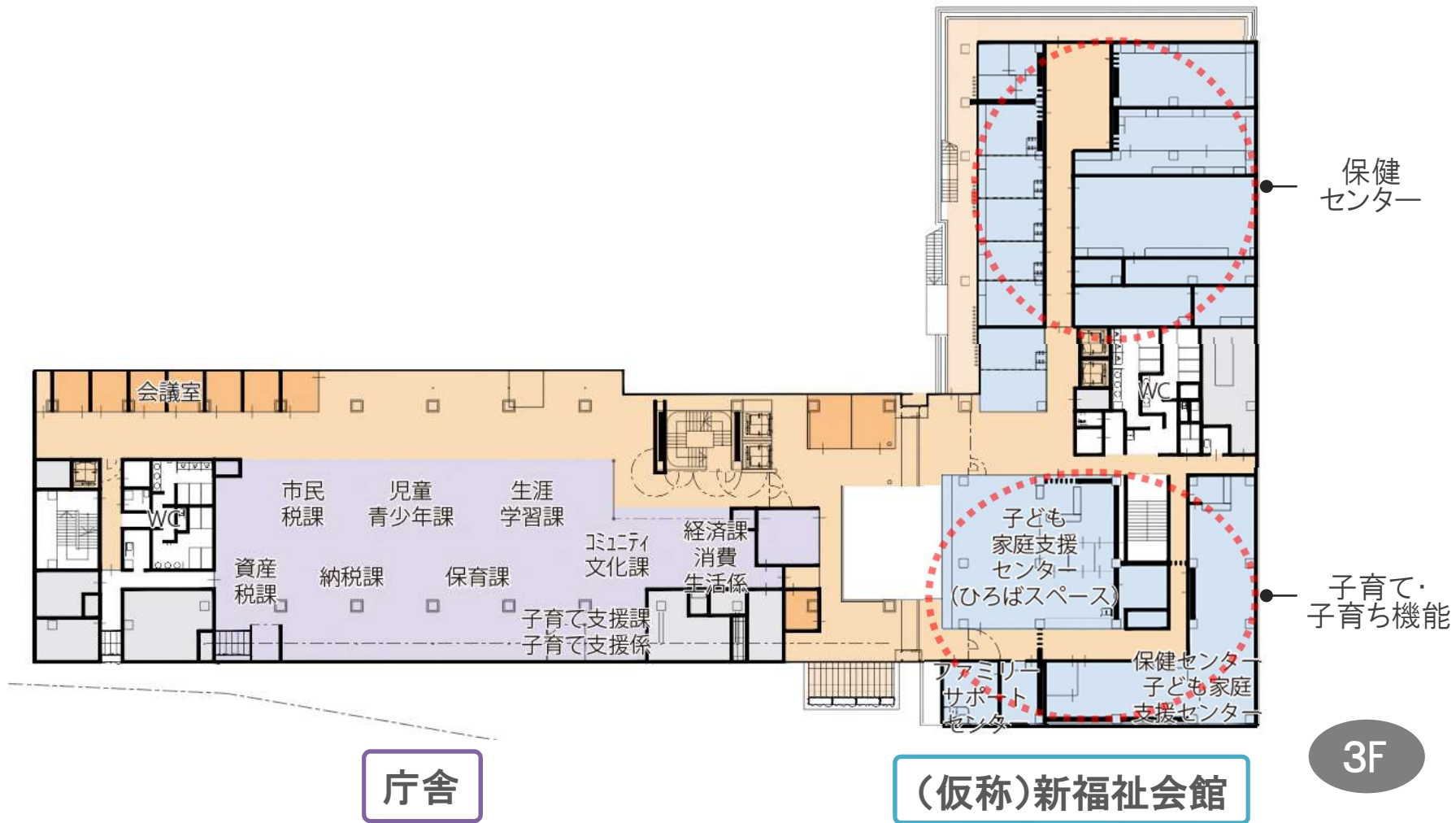




庁舎

(仮称)新福祉会館

2F



庁舎

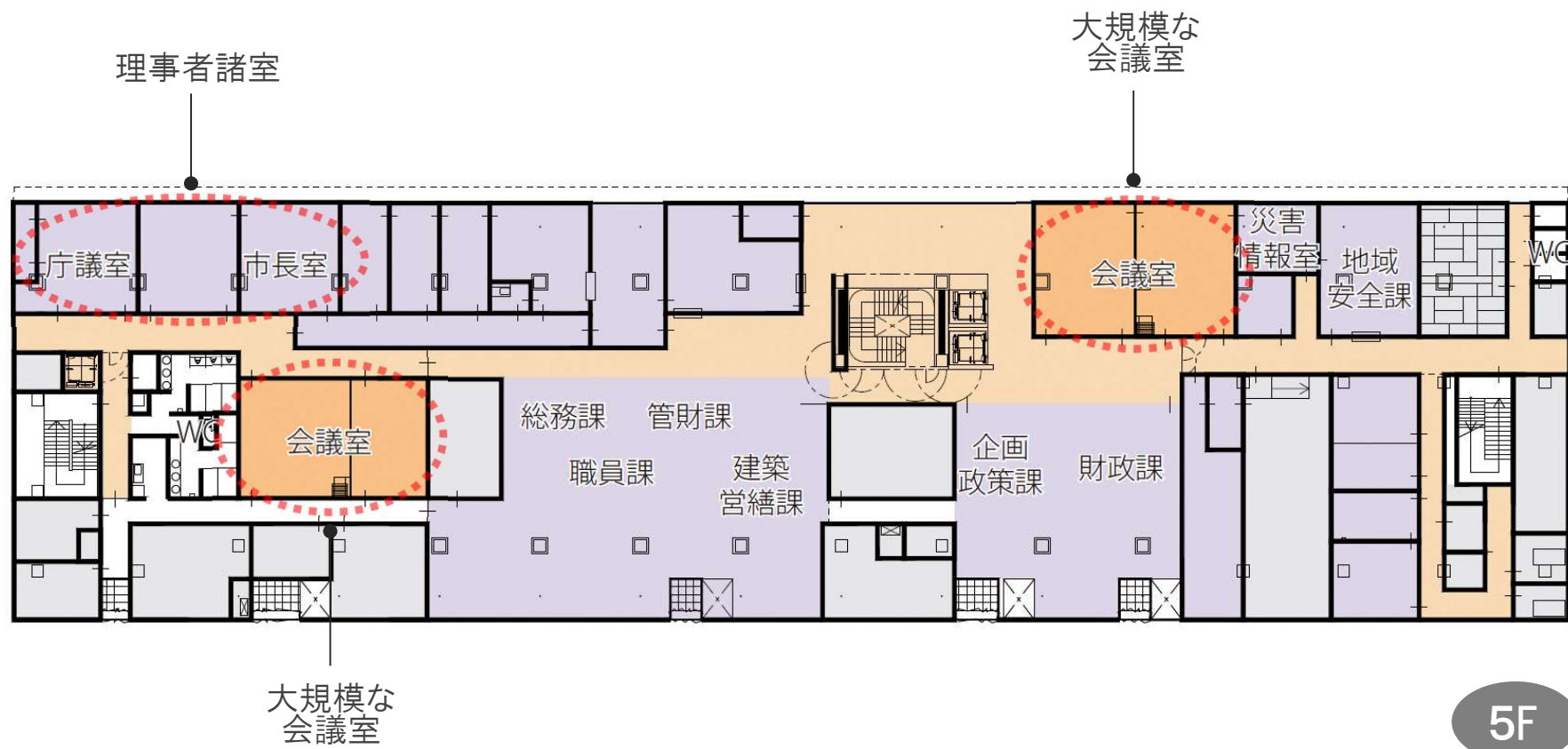
(仮称)新福祉会館

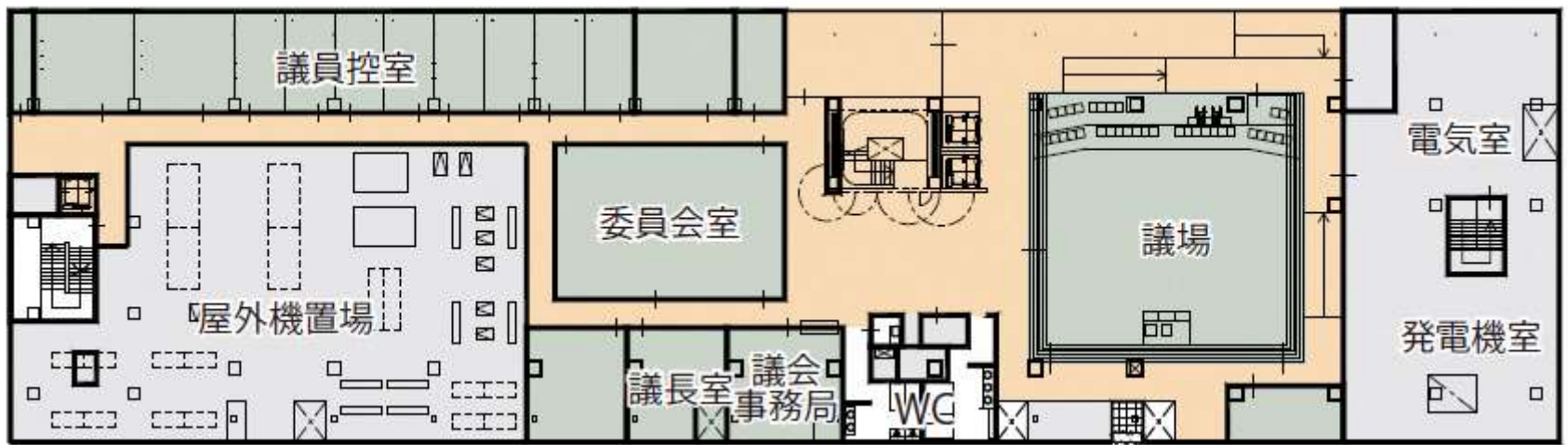
3F



庁舎

(仮称)新福祉会館





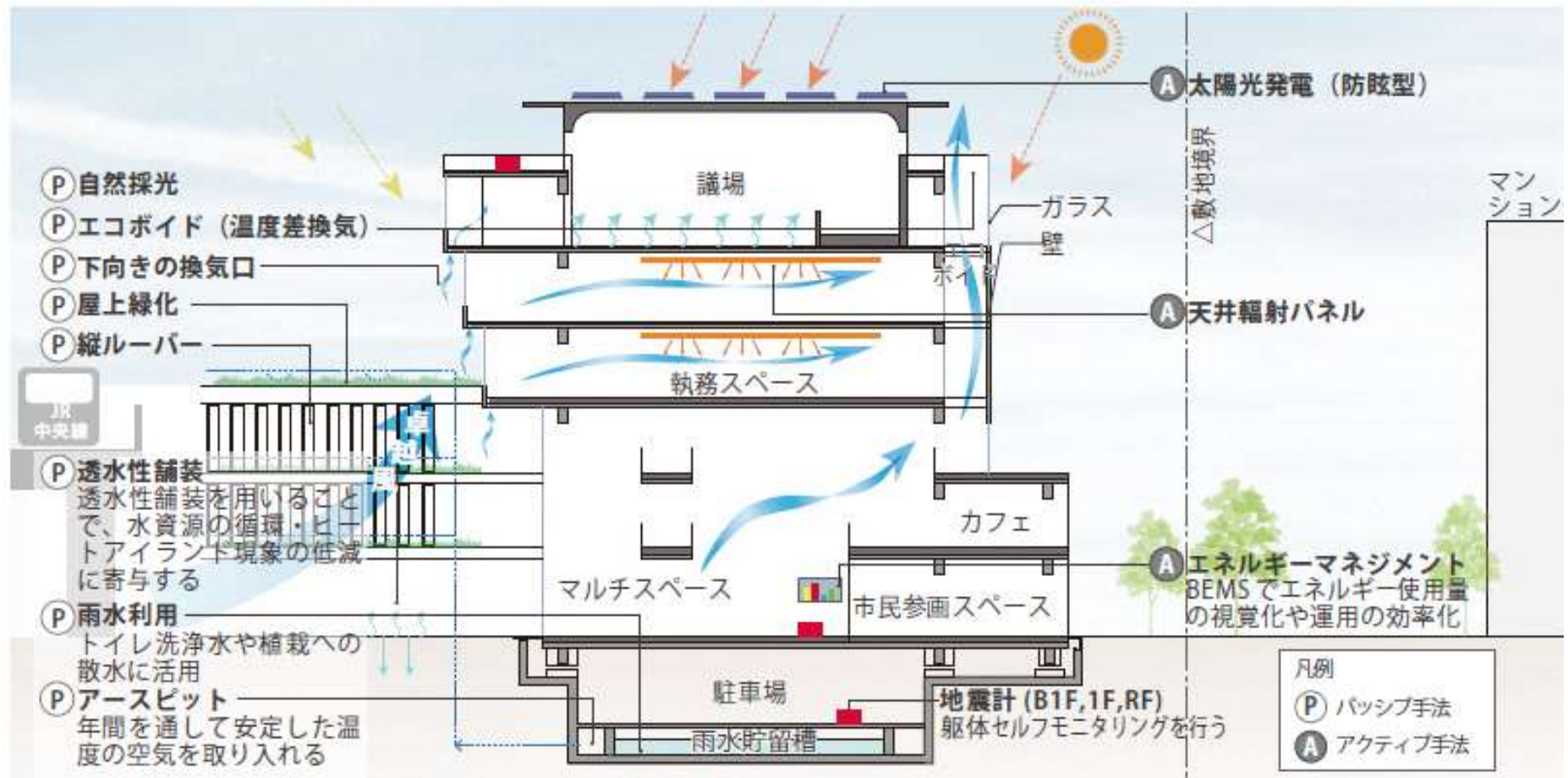
6F

議場イメージ

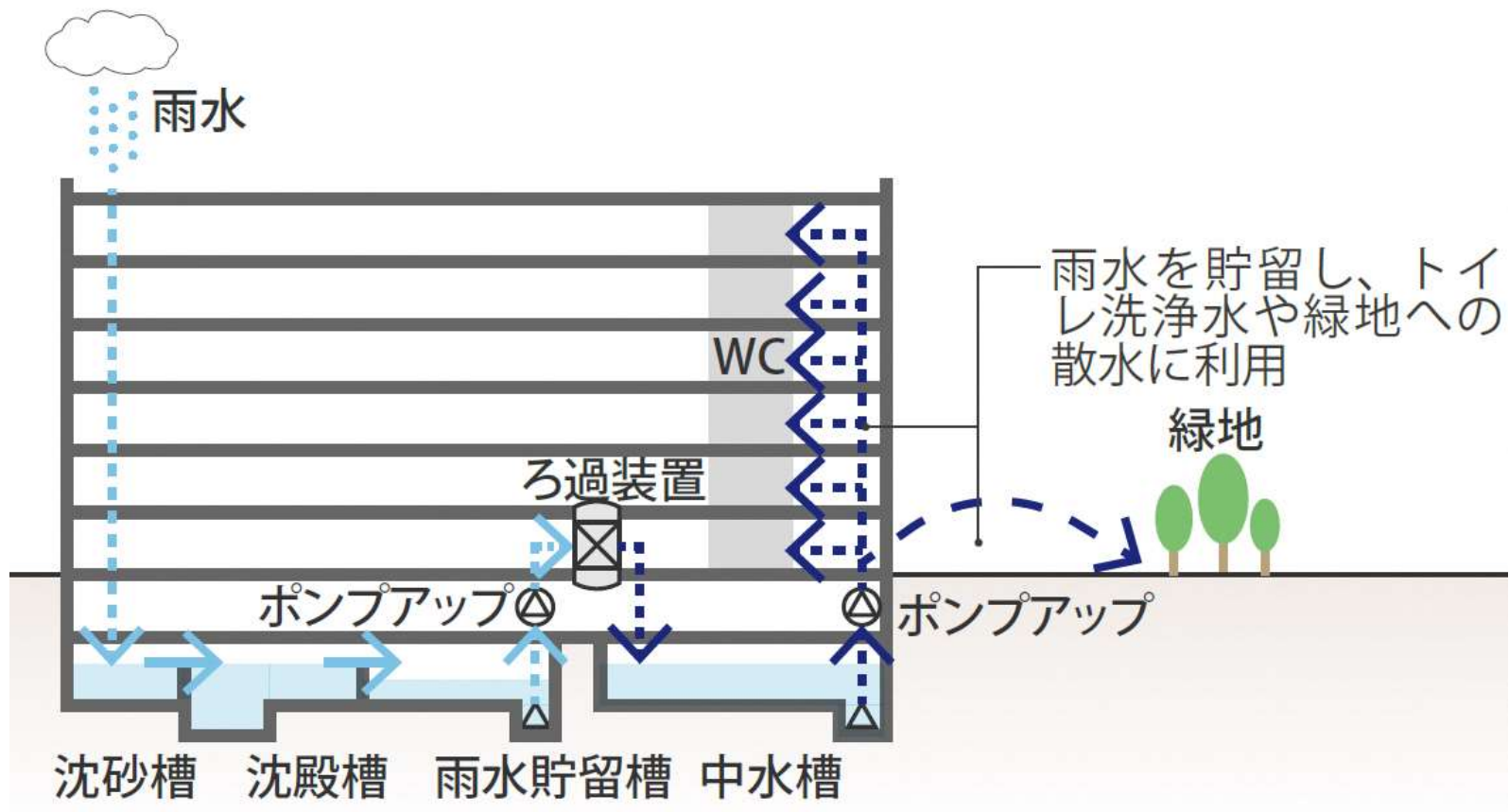


環境・防災計画

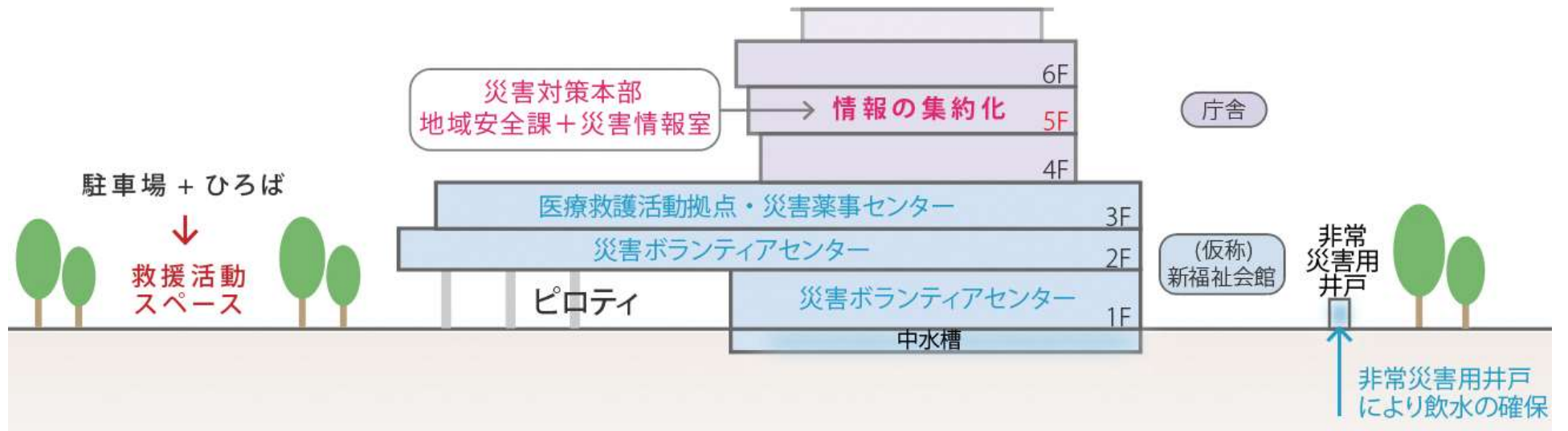
□ 環境計画



□ 環境計画



□ 防災計画



立面計画・外観計画

小金井らしさを表現した外観計画

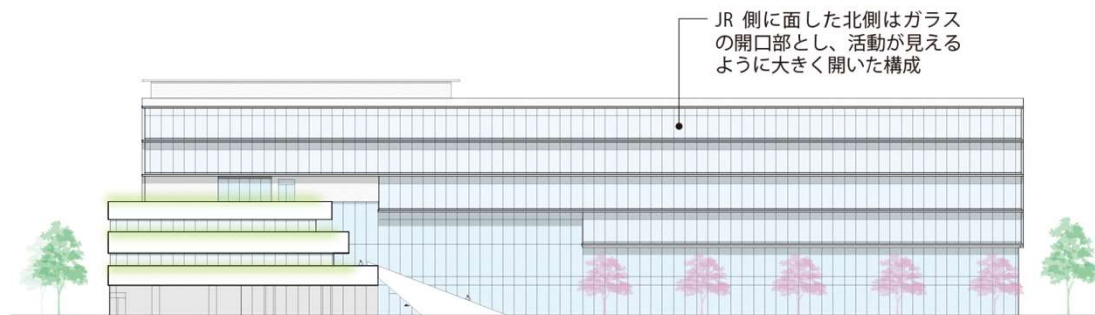
『はけ』の段形状



『階段』のある風景



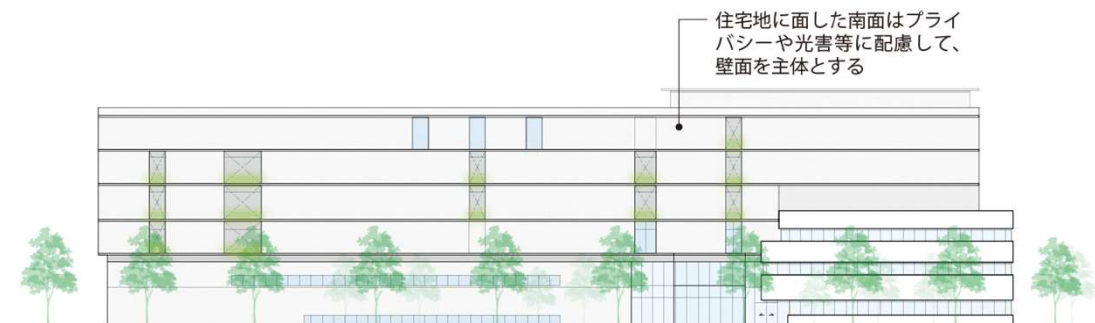
小金井らしさを表現した外観計画



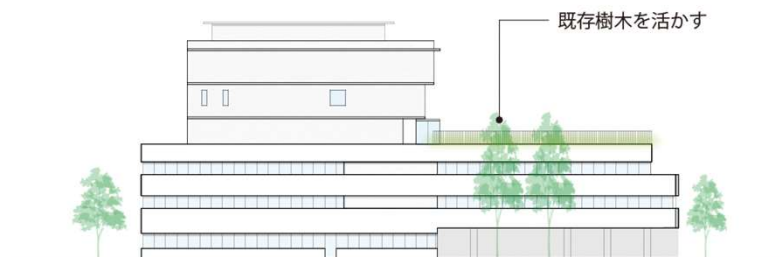
北



西



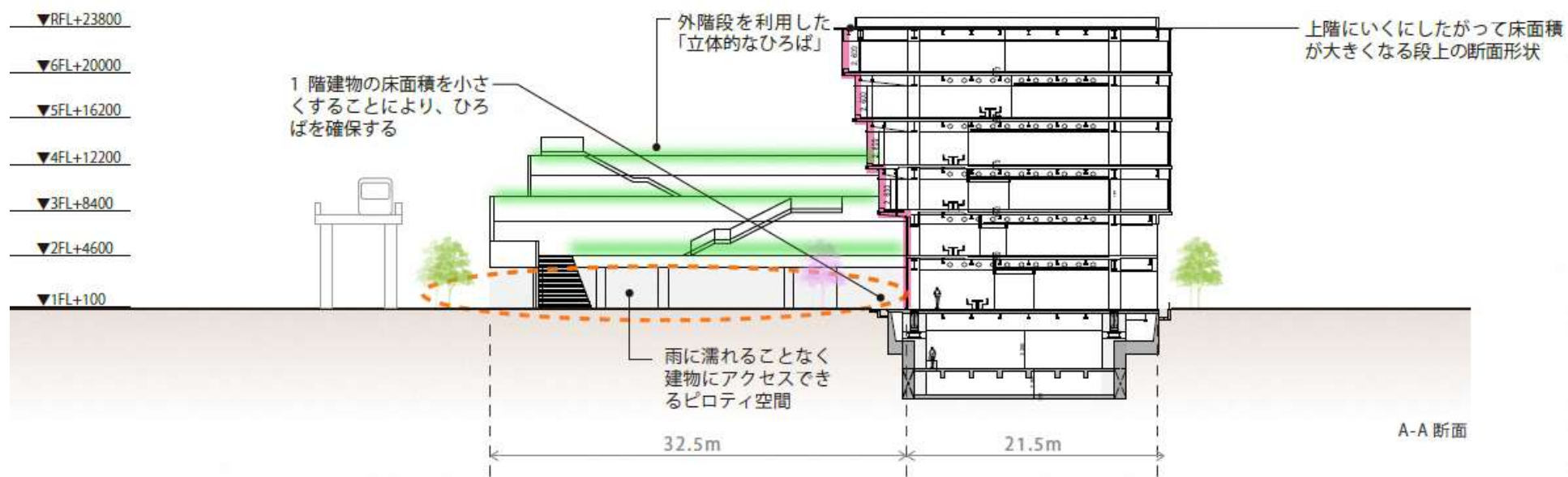
南



東

断面計画

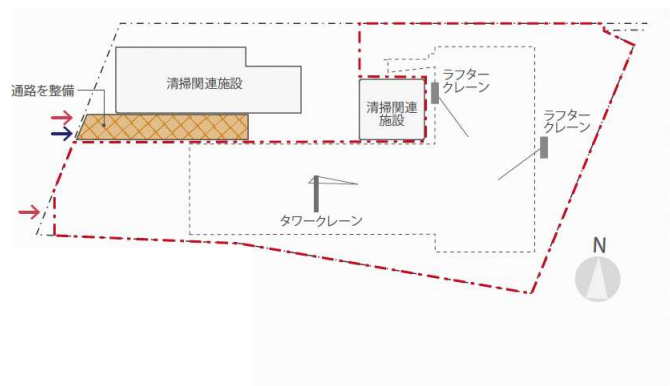
ひろばを確保する断面計画



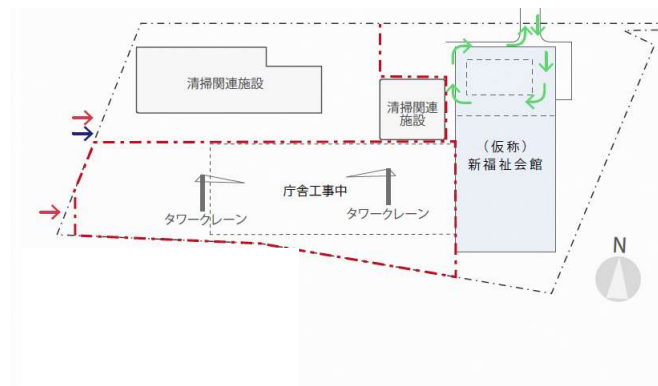
工事ステップ・事業スケジュール

□ 工事ステップ

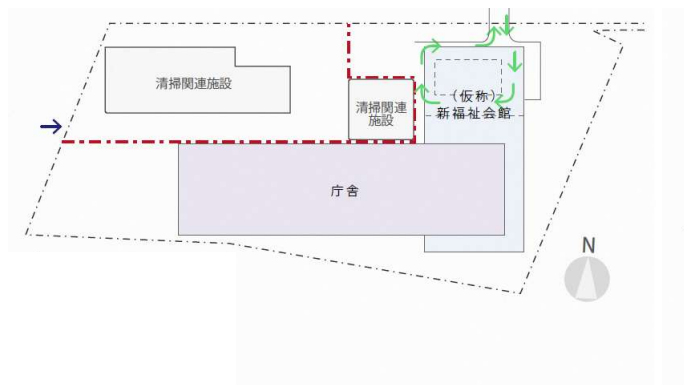
ステップ1: 工事着手時～



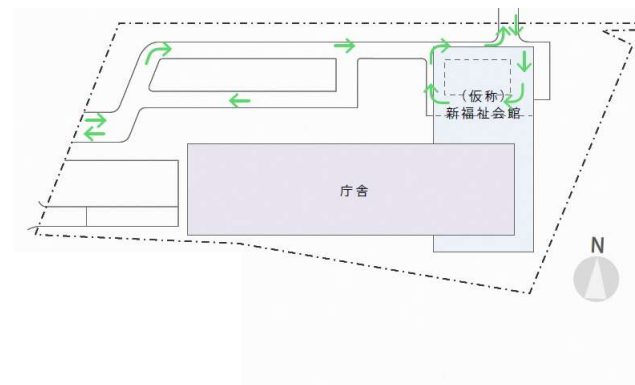
ステップ2: (仮称)新福社会館竣工時～



ステップ3: 庁舎竣工時～

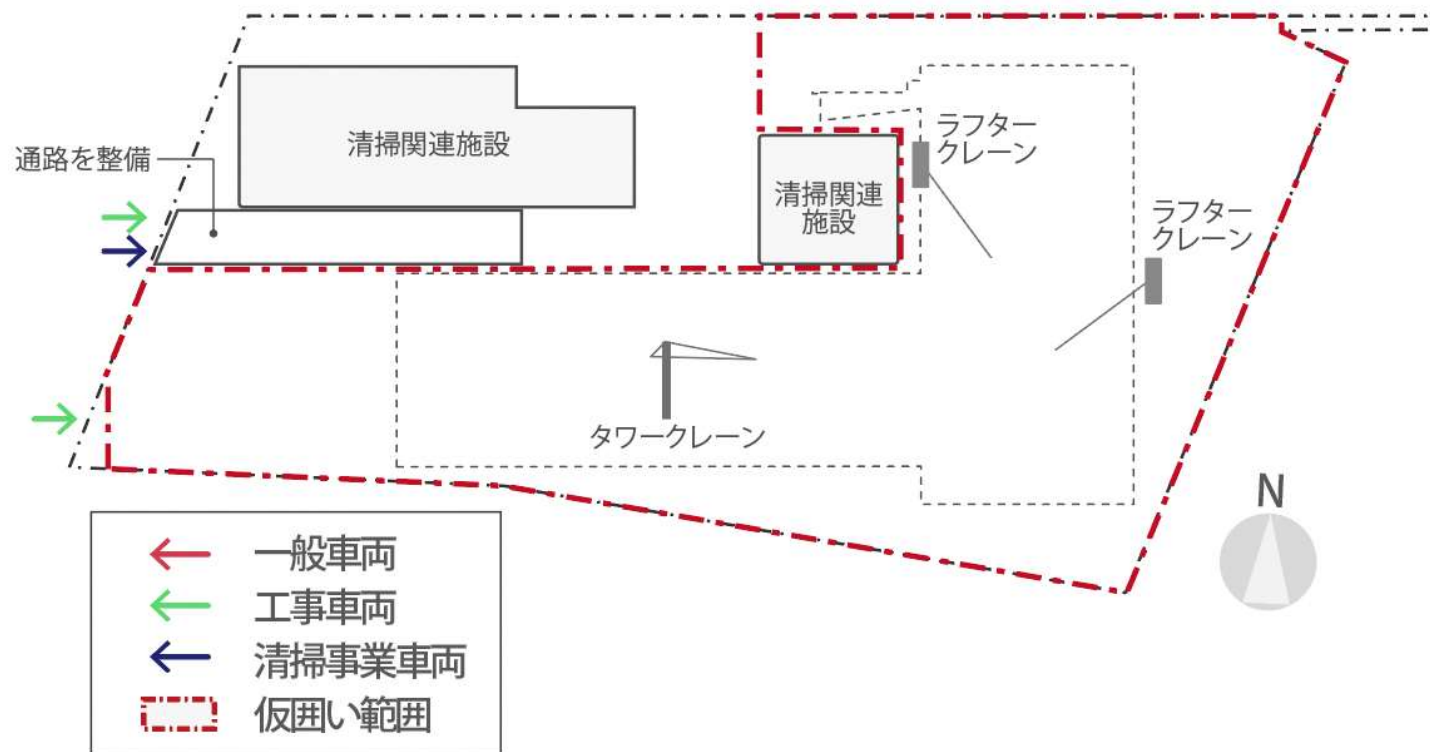


ステップ4: 外構工事完成時



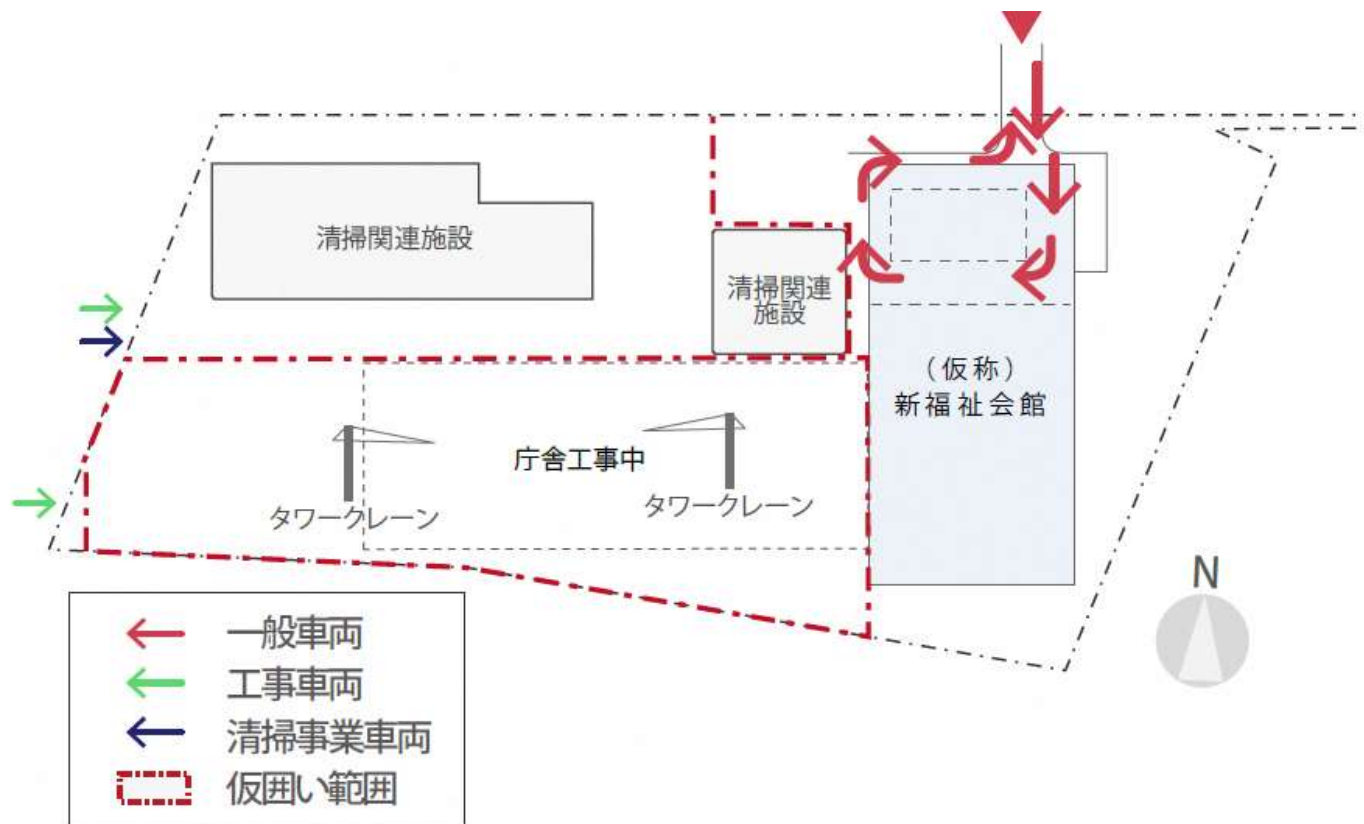
□ 工事ステップ 1

工事着手時～



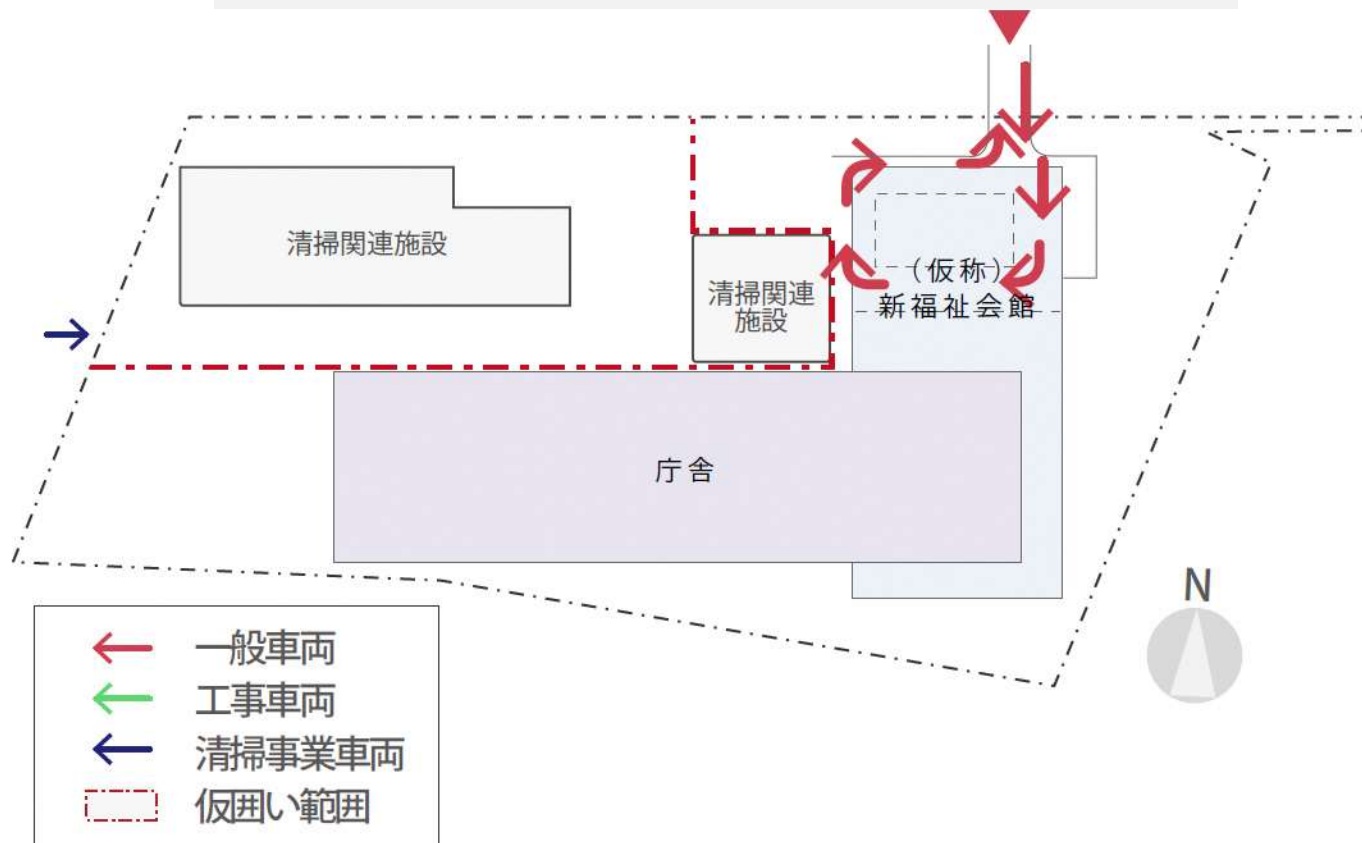
□ 工事ステップ 2

(仮称)新福社会館 竣工時～



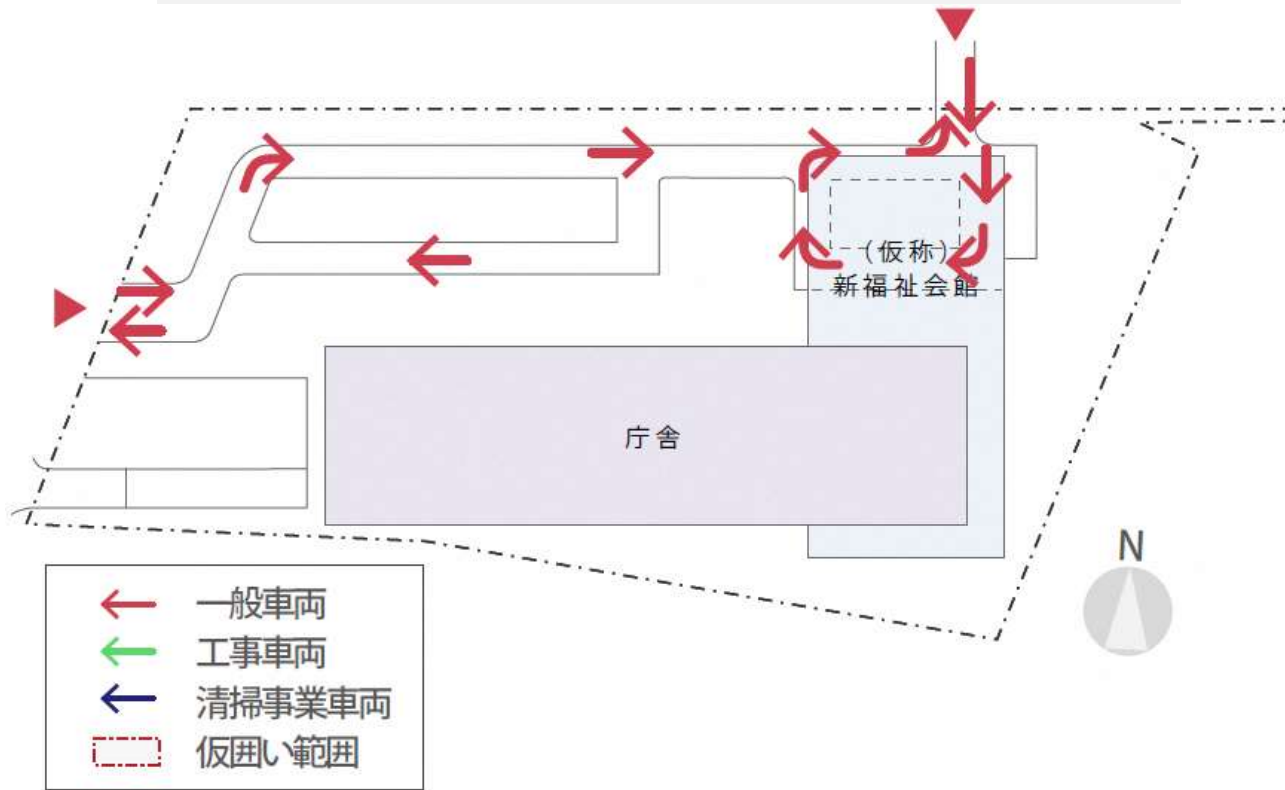
□ 工事ステップ 3

庁舎竣工時～



□ 工事ステップ 4

外構工事完成時



□事業スケジュール



